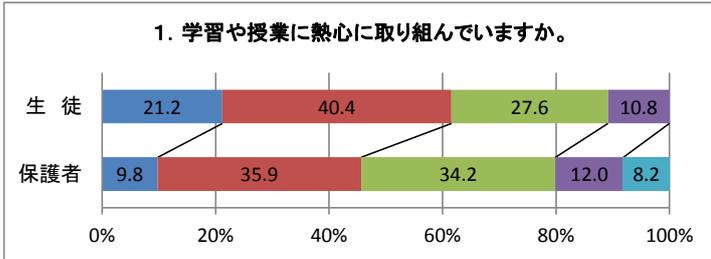


平成25年度 学校評価アンケート結果(前期)

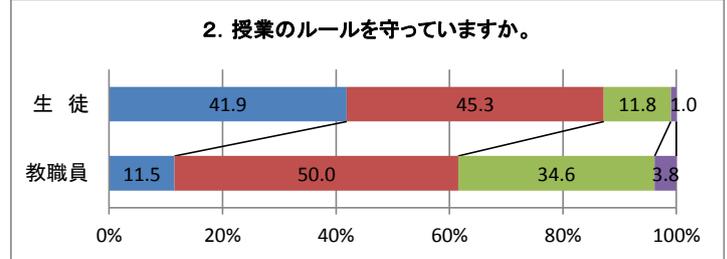
7月実施



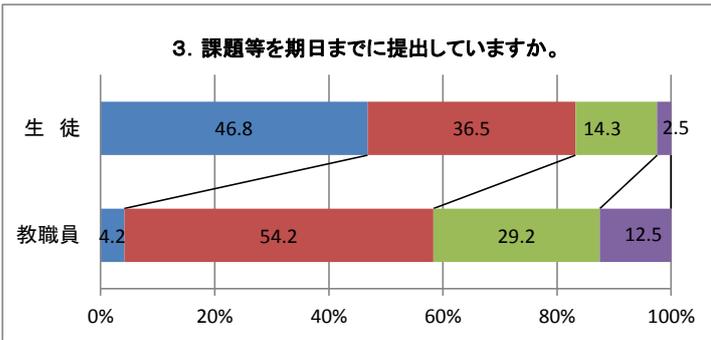
【回答率】生徒92.3% 保護者83.6% 教職員100%



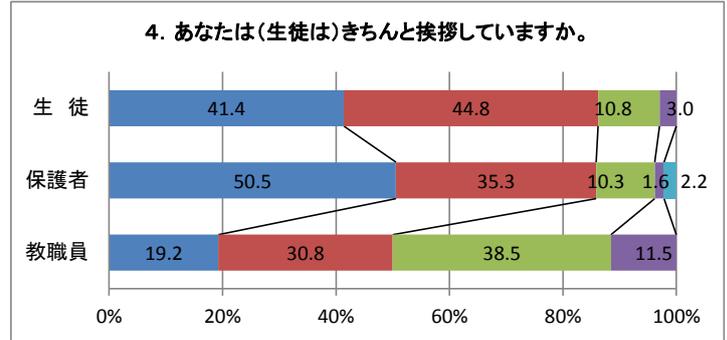
「1. 学習や授業に熱心に取り組んでいますか」
保護者評価は昨年と比較して横ばいです。生徒評価では7ポイント低くなりました。



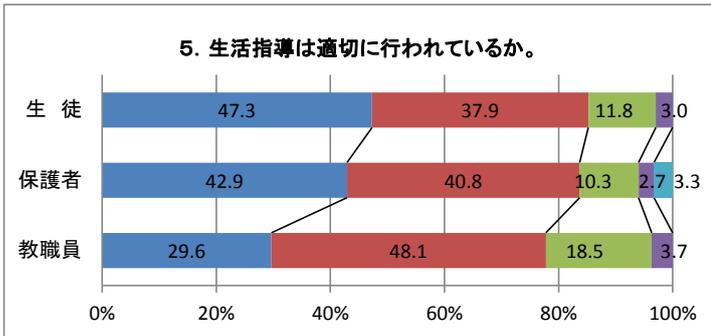
「2. 授業のルールを守っていますか」
昨年度末では生徒・教職員ともに90%前後「守っている」でした。今回は教職員の評価では61%と低くなっています。後期に向けて改善していかなければなりません。



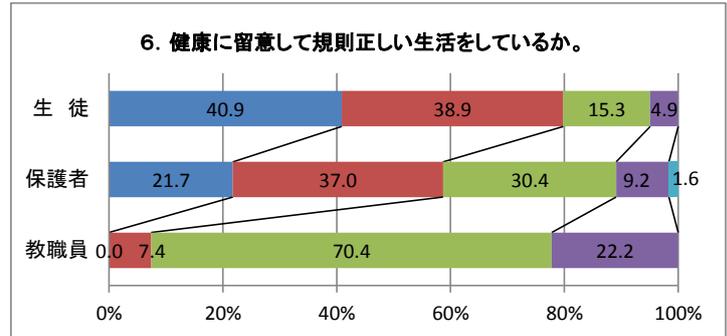
「3. 課題等を期日までに提出していますか」
教員調査の値が低いのは、促されて提出するのではなく、生徒自らが考えて主体的に課題に取り組む姿勢を教員側が求めている表れです。粘り強い指導を継続していきます。



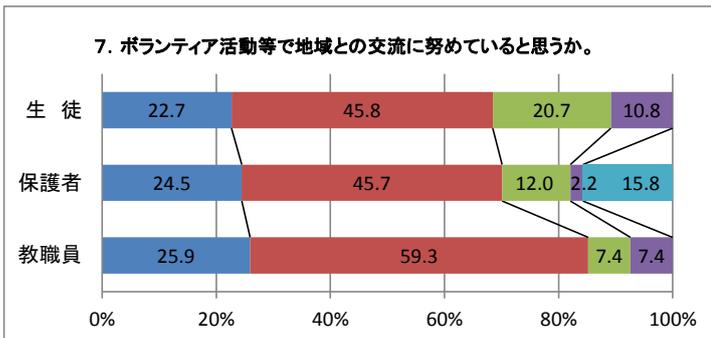
「4. あなたは(生徒は)きちんと挨拶していますか」
生徒・保護者ともに高い数値でおおむね良好と答えていますが、教員は自ら挨拶ができるかという観点でまだ不足と考えているようです。「あいさつは自らするものだ」ということを学校生活全体で伝えたい。



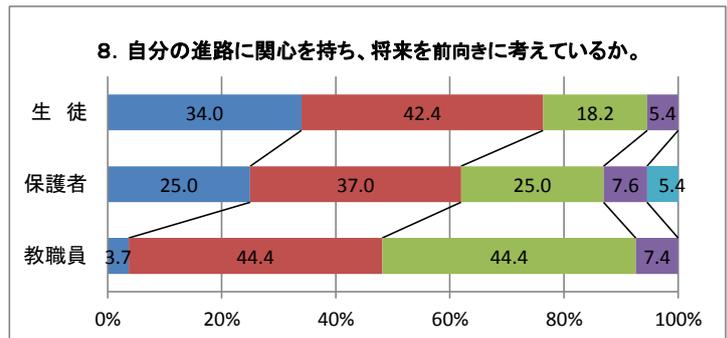
「5. 生活指導は適切に行われているか」
生活指導については、生徒・保護者・教職員ともに適切だと感じている割合が75%を超えています。



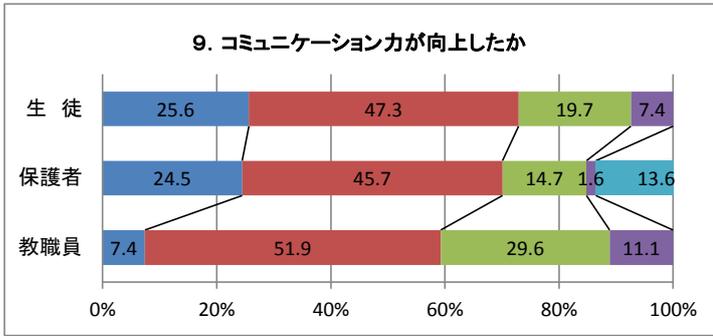
「6. 健康に留意して規則正しい生活をしているか」
生徒本人は健康に留意していると思っていますが、保護者・教職員の順にもっと健康的な生活をしてほしいと願っています。



「7. ボランティア活動等で地域との交流に努めていると思うか」
生徒・保護者ともに交流に努めていると感じている割合が70%前後となっています。昨年前期と比較して6~7ポイント向上しています。

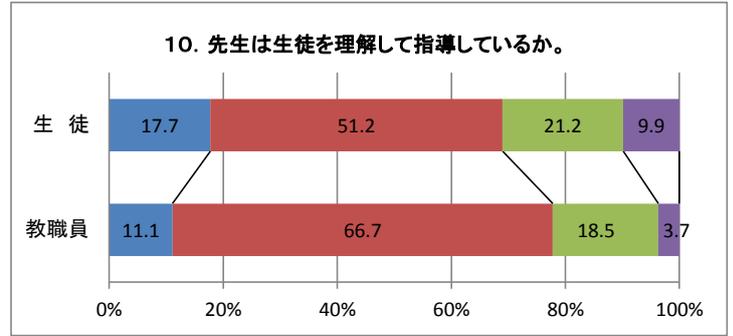


「8. 自分の進路に関心を持ち、将来を前向きに考えているか」
健康と同様、生徒本人は進路を前向きに考えていると思っていますが、保護者・教職員の順にもっと進路について考えてほしいと願っています。



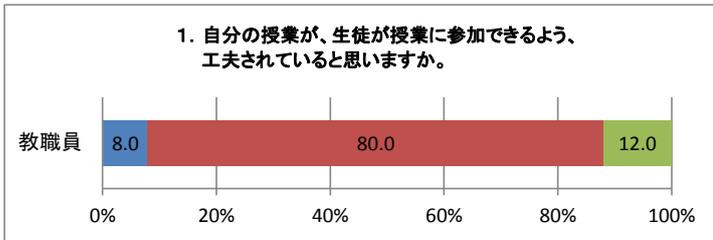
「9. コミュニケーション力が向上したか」

昨年に比較して生徒では横ばい、教職員では10ポイント向上しています。今後もコミュニケーション力の向上を意識した授業に取り組んでいきたいと思っています。

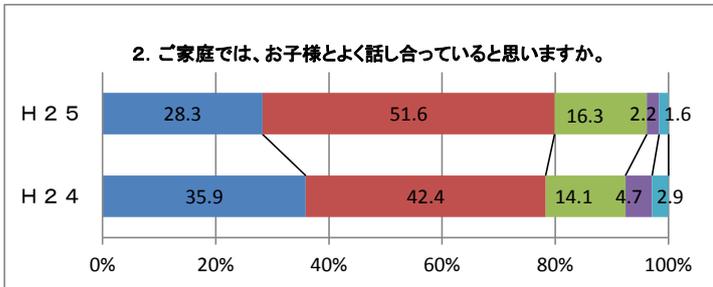


「10. 先生は生徒を理解して指導しているか」

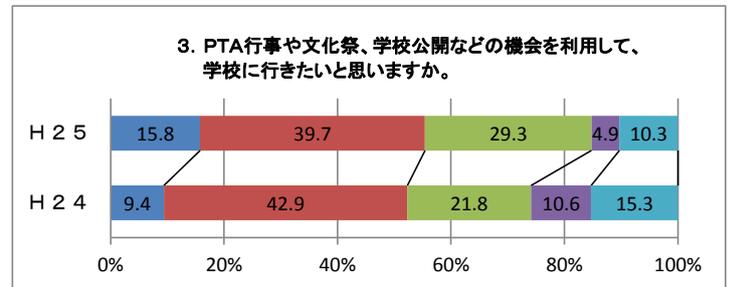
生徒本人も理解されていると思っているが70%近く上っています。教職員側も77.8%理解して指導していると思っています。今後も生徒理解に努力していきます。



「自分の授業が、生徒が授業に参加できるよう、工夫されていると思いますか」と聞いてみました。その結果が左のものです。「やや肯定」80%から自信をもって「肯定」と言えるように工夫を続けます。



保護者だけの質問項目では昨年と比較してみました。「2. よく話し合っている」では「肯定」と「やや肯定」を合わせ若干増加(1.6%)です。しかし「肯定」だけを見ると7.6%も減少しています。



「3. 学校に足を運ぶ」では、3.2%の増加です。後期にはさらに増えるように工夫したいと思います。